

## New Crown 第7回 Lessons

### Lesson 7-1: 勧誘と否定の命令文（一般動詞編）

命令文とは「書きなさい」「使いなさい」といった、「～しなさい」といった文で、一般動詞から始めるという特徴がありました（詳しくは「練習第4回 4-1 肯定の命令文」参照）。今回は、「～しましょう」という勧誘を表す Let's と、「～しないで」という否定の命令文について学んでいきます。

#### 【勧誘の命令文（一般動詞編）】

勧誘の命令文とは「～しましょう」という意味の命令文で、肯定文は Let's + 命令文. の形となります。

#### 【勧誘の命令文（一般動詞編）：基本の形】

Let's + 一般動詞の原形 + ～.

(～「一般動詞」しましょう)

<例> Let's study English. (英語を勉強しましょう)

Let's buy that key chain. (あのキーホルダーを買いましょう)

#### 【補足説明】

Let's は、Let us の短縮形。Let は「～させる」という意味

Let's は、Let us の短縮形 (let は「～させる」という意味の動詞)。しかし、多くの場合、「～しましょう」という意味では Let's が使われ、Let us は、基本的にフォーマルな場でしか使われない。

#### 【作り方】

ステップ1：肯定の命令文を作る。

ステップ2：Let's を文の先頭に足す。

<例：英語を勉強しましょう>

ステップ1：肯定の命令文を作る。「英語の勉強をして」

Study English.

ステップ2：Let's を文の先頭に足す。

Let's study English.

## Lesson 7-2: 疑問詞③ (How / How ○○)

ここでは3種類の疑問詞について学んでいきます。基本的な形は「疑問詞+疑問文？」なのですが、入る疑問詞によって意味がガラッと変わるので注意が必要です。

### 1. How ~? = ~は、どうですか / どのように~するのですか

<例> How is she? <彼女は、どうしていますか>  
How do you use it? <それは、どのように使うのですか>

#### 〔補足説明〕

基本的に、How + be 動詞の疑問文?は「~は、どうですか」と状態をたずねる疑問文となる。また、How + 一般動詞の疑問文?の場合「~は、どのようにするのですか」とやり方・方法をたずねる疑問文となる。

### 2. How ○○ ~? = ~は、どれくらい○○なのですか (○○には形容詞や副詞が入る)

<例> How fast can you run? <あなたは、どれくらい速く走れるのですか>  
How long is the class? <授業は、どれくらい長いのですか>

### 3. How much ~? = ~は、いくらですか (値段をたずねる言い方)

<例> How much is that bag? <あのカバンは、いくらですか>  
How much is this pen? <このペンは、いくらですか>

### 4. How often ~? = どれくらい頻繁に ~ですか

<例> How often do you play baseball? <あなたは、どれくらい頻繁に野球をするのですか>  
How often can they come? <彼らは、どれくらい頻繁に来られるのですか>

## Lesson 7-3: 様々なフレーズ③

### 1. get ready for ~ = ~の準備をする

<例> Get ready for your test. <あなたのテストのための準備をして>

#### 〔補足説明〕

get (動) は「手に入れる」という意味だけでなく、「~ (の状態) になる」という意味もある。また、ready (形) は「~準備ができています」という意味。そして、for (前) は「~のために」という意味があるため get ready for ~ というのは「~のための準備ができて

いる状態になる」というのが直訳となる。また、get の代わりに be 動詞を使い、be ready for ~ とすることで「～の準備ができています」という意味で使うこともできる。

<例> I am ready for my test. <私は、私のテストのための準備ができています>

## 2. with ~ (前置詞) = ~と (一緒に)

<例> I usually go to school with Yuto. <私は、たいていユウトと一緒に学校に行きます>

## 3. also ~ (副詞) = ~も

<例> You are smart. They are also smart. <あなたは賢いです。彼らも賢いです>

### 【補足説明】

基本的に often / sometimes のように文に足される。つまり、

1. be 動詞の文の場合 = **be 動詞の後に足される**

2. 一般動詞の文の場合 = **一般動詞の前に足される**

また、文の最後に足すことができる (,) too のように同じ文でも違う意味として使うことができるので注意。

<例> You are smart. They are also smart.

<あなたは賢いです。彼らも賢いです>

They are good at soccer. They are also smart.

<彼らはサッカーを上手です。彼らは、賢くもあります>

## 4. be friends with ○○ (前置詞) = ○○と友だちである

<例> I am friends with Kengo. <私は、ケンゴと友だちです>

### 【補足説明】

基本的に、friends と複数形が用いられるので注意。

### 【ポイント！】

#### 3つ以上のものを並べて言う時は、A, B, and C や A, B and C

3つ以上のものを並べていう時は、カンマ (,) で区切り、最後のものの前に and を足す形がよく使われます。

<例> I play soccer, tennis, and basketball. (私はサッカー、テニス、バスケットをします)

また、最後から2番目の単語の後のカンマを省略するケースもよく見られます。

<例> I play soccer, tennis and basketball. (私はサッカー、テニス、バスケットをします)

## Lesson 7-4: some と any

some と any は、両方とも「いくつか / いくらか」という意味で可算名詞・不可算名詞の両方を修飾する形で使うことができます。

<例> 私は、いくつかリンゴを持っています。(可算)  
私は、いくらか水を飲みたいです。(不可算)

しかし、some と any は同じ扱われ方をするか・・・と言ったらそうではありません。基本的に some は、肯定文で「いくつか / いくらか」という意味を表し、any は疑問文で「いくつか / いくらか」という意味を表します。また、否定文で any を使うと「少しもない / 全く無い」という意味を表すことができます。

### 【some と any】

1. some と any は、両方とも「いくつか / いくらか」という意味で使われる。
2. 肯定文 / 否定文 / 疑問文によって使い分けがされる。
3. 可算名詞に some / any が足される場合、可算名詞は基本的に複数形が使われる。

**some = (肯定文で) いくつか / いくらか**

<例> I \*want some apples. (私はいくつかリンゴが欲しいです)  
I have some water. (私はいくらか水を持っています)

\*want = ほしい

**any = (疑問文で) いくつか / いくらか / 何か**

<例> Do you want any apples? (あなたは、いくつかリンゴが欲しいですか)  
Do you have any water? (あなたは、いくらか水を持っていますか)

**not ~ any = (否定文で) 少しも～ない / 全く～ない**

<例> I don't want any apples. (私は、少しもリンゴが欲しくないです)  
I don't have any water. (私は、全く水を持っていません)

#### 《例外の形》

疑問文でも some が使われることもあります。これは、肯定の答えを予想したり、物をすすめたりする時に使われる。

<例> Do you want some water? (水はいかがですか?)

【レストランなどで水をすすめられている場合】

【ポイント！】

**many** は「たくさんの〇〇（〇〇＝可算名詞）」という意味なので注意

some / any と似たような意味で many という単語がありますが、many は「たくさんの〇〇（〇〇＝可算名詞）」という意味なので注意してください（疑問文・否定文でも使えます）。

<例> I have many CDs.                   (私はたくさんの CD を持っています)

Do you have many CDs?   (あなたはたくさんの CD を持っているのですか)

I don't have many CDs.   (私はたくさんの CD は持っていません)